

P3-13 「佐賀県がん登録研修会で、がん登録業務の改善に必要な学習内容を考える」

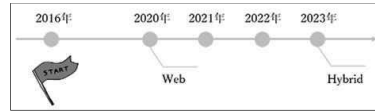
佐々木和美¹⁾ 杉山庸一郎¹⁾ 勝屋弘雄¹⁾ 原將太²⁾ 長本敬幸²⁾ 原田未希²⁾ 高崎光浩³⁾

1) 佐賀大学医学部附属病院がんセンター 2) 佐賀県がん撲滅特別対策室 3) 佐賀大学理工学部



背景 2016年から開始する佐賀県がん登録研修会は、2020年にWebセミナー形式を導入し参加延べ人数は2021年度1185人、2022年度1569人と増加している。

- ・初回から、がん登録の種類問わず学習する環境を整備、がん登録のデータの見方など利活用に関する内容を網羅している。
- ・例：第1回：全国がん登録、院内がん登録の違いについて、データ利活用の面から見てみよう。第6回：「がんで死ぬ県、死なない県～なぜ格差が生まれるのか～」



目的 今年度は業務改善にもつながるように、「がんの基礎」「がん登録の基礎」「がん統計の基礎」「登録様式の基礎」を、頻度の高いがんを中心に病期分類にもふれつつ、14部位の解剖・生理に関わる内容を中心とした。

報告 参加延べ人数は、39 (37) 都道府県から1798 (1469) 人 (前年度値)

☆講演

- | | | |
|---|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ■ はじめてのがん登録 ■ 全国がん登録情報の提供を受けるためには ■ がん登録に関する研究論文を抄読する | <ul style="list-style-type: none"> ■ 初心者向け廻り調査 ■ 全国がん登録の情報管理 ■ 病理・組織型の基礎 | <ul style="list-style-type: none"> ■ がん治療の基礎 ■ 登録のチェックポイント |
|---|---|--|

☆部位別研修 乳腺→脳→胃→大腸→食道・小腸・虫垂・肛門管→肝臓→胆道・膵臓→肺→子宮→前立腺→肺

☆基礎編

①がん登録実務に関わる初心者、院内がん登録初級認定者の業務改善にもつながるように、「がんの基礎」「がん登録の基礎」「がん統計の基礎」を取り入れた。

②院内がん登録で使用する標準登録様式と全国がん登録の共通項目の解釈を中心に、なぜその項目が収集されているか原点に振り返っている。

がんとはどんな病気か⇒がんの特徴⇒がん登録の特徴⇒院内がん登録の方法⇒統計データの収集、死亡数の見方、罹患数の見方

登録対象⇒診断根拠、診断日、診断施設、当該腫瘍初診日、他施設診断日、自施設診断日⇒初回治療、がん登録での治療施設の考え方を理解する、症例区分⇒病期、院内がん登録での総合病期の考え方

☆アンケート集計 (回答数400件)

実務経験年数	5～10年未満	38%
担当業務	院内がん登録	71%
理解度	ちょうどよかった、よくわかった	87%

聞きたかったテーマ	全部	59%
知った経緯	インターネット	28%
いつから参加しているか	Web開催以前から	38%

☆アンケート集計 (コメント数721件)

- 研修会の感想からHybrid開催の感想25件
- 部位別研修から解剖に関するコメント72件
- 全国がん登録からテキスト付き全国がん登録の演習解説30件 (うち継続、回数増加希望15)
- 業務割合 (重複回答の可能性あり)



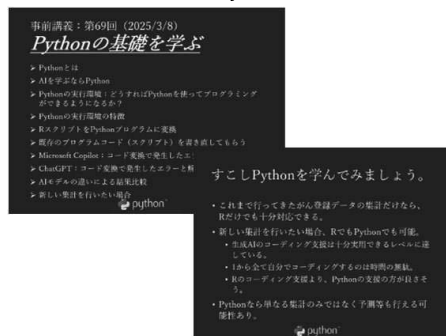
考察

- 登録項目の考え方、背景を学習することは、標準化されたデータの蓄積だけでなく、実務の効率化も図るうえで重要な内容である。
- 各部位の血管の色を塗る、解剖図を描いてみることで、より心強いハンドアウト資料として活用されている。
- 部位別研修を完了したが、多くの配布資料に対して講義時間が短く、解剖の知識が診療記録の読み込みが深まる最短ルートであり、最新の情報も得る必要があることから継続する。
- 今後も違った視点で学習する機会を取り入れながら、どうすれば分かりやすくなるかを考えテーマを検討する。

次年度の方針

①統計分析ツール

統計分析ツール Workshop in Saga を終了し、人工知能 (機械学習) を中心とする Python のコースを設定する。



②講演枠

- がん登録は何のためにするのか
- 全国がん登録のスケジュール
- がん対策を学ぶ①②
- がん登録部門でできるPDCAサイクルってどんな事例がありますか
- Quality Indicator (成人、小児)の結果から見えることと2次利用について
- 知っておきたい、がん登録に関わる個人情報保護
- 行政において、前号に基づき公表された院内がん情報を活用し、がん対策の企画立案やがん医療の分析及び評価を行うことにより、がん対策の充実が図られること。(院内がん登録の実施に係る指針第一院内がん登録の意義) どんなことが挙げられますか。
- がん統計の基礎
- 施設データ分析の基礎 (ダッシュボードの話)

③講義枠

- 昨年度の基礎編をもとに、実際の症例演習を通じて、知識・考え方を確認し、病期分類にもふれつつ、当該部位の解剖・生理を中心に、過去に研修していない内容も網羅できるよう、一部拡張して行う。
- 基礎演習 (登録対象⇒診断根拠⇒診断日⇒治療施設⇒部位・組織型⇒発見経緯等⇒病期⇒初回治療⇒観血的治療⇒非観血的治療)
- 部位別研修 (乳腺⇒卵巣⇒他の女性生殖器⇒内分泌臓器⇒造血器腫瘍⇒腎⇒膀胱⇒尿路⇒他の男性生殖器⇒胸部臓器 (肺を含む) ⇒その他の腫瘍 (眼・皮膚等))

(COI: 無)